

東アジア文化交渉研究

第13号

中谷 伸生 教授 古稀記念号

巻頭言……藤田高夫
木村兼葭堂はなぜ笑っているのか—研究をめぐる疑問と課題と仮説—……中谷伸生

東アジアの言語と表象

ドイツ国名「独逸」成立の過程とその背景—社会的条件と日本語における音訳語の特異性—……田野村忠温
菱田春草の欧米遊学と朦朧体……田邊咲智
初期薩摩焼における大陸陶磁器の影響について……西田周平
桃山茶陶—歪みの美をめぐる研究……末吉佐久子
彫刻家、中谷翫古—平櫛田中との関係をめぐって……石川哲子
南京出土明代宝玉石器来源考……顾苏宁・祝越
唐船舶載印譜中的古印与江戸時代の篆刻……李 宁
朝鮮王朝における中国篆書の受容状況—『承政院日記』を中心に—……曹 悦
台湾王爺祭とその展示考察……邢 萱
《平安花柳録》中の代詞初探……李 玉
日支合辦語における「的」の用法……四宮愛子
漢訳イソップにおける方言訳に関する研究—福建方言訳を中心に—……陳 旭
ベトナムの昔話における「蛇婿」……グエン ティ テウエット ニュン
耶穌会士李秀芳生平及其《按照主题排列的拉丁语南京话词典》初探……葛 松

東アジアの思想と構造

朱子学再考—「三綱五常」をめぐる……吾妻重二
『神神通鑑』と『封神演義』の関係について……二階堂善弘
仁斎・徂徠・仲基における漢籍の解釈学……井上克人
大西祝に見られるカント哲学受容のありよう……平出喜代恵
刘沅经学著作概述与解经原则探析……戴 森 宇
近代日本における碑帖論争と内藤湖南……石 永 峰
山本竟山とその書学の影響—関西大学竟山コレクションをもとに—……蘇 浩
従外務省記録看日華古今繪畫展覽會……邱 吉
村上春樹小説における「虚」と「実」—「中国行きのスロウ・ボート」の中国人について……関 氷 氷・楊 炳 菁
『点石齋画報』と『飛影閣画報』から見た吳友如の創作活動—『申報』の記事を基本資料として—……鄧 怡 然
返迁文学与战争记忆—以水上勉的《沈阳之月》为中心……吴 光 辉・王 嘉
国木田独步訳『聊齋志異』をめぐる……劉 陽
梁漱溟と仏教—「究元決疑論」をめぐる……韓 莉
日清戦争前後の下田歌子の欧州視察と文化交渉—『泰西婦女風俗』を手がかりにして……孫 東 芳
日本中世における教育と中国文化—五山文学中の「村校」「小学」「科挙」を中心に……陳 路
ラフカディオ・ハーンの中国音楽への関心—クレピールとの交流を通じて……鄭 芝 嫻
山東における海龍王信仰の調査研究—円仁の『入唐求法巡礼行記』を中心に……朱 紅 軍
京都遊学期における菅茶山の文人交流について—詩風の転換を中心に……黎 小 雨
先春吟社及其盟主……郭 凝 恩

東アジアの歴史と動態

華人の東南アジア移民とシンガポール豊源號 (Wee Bin & Co.) の汽船……松浦 章
东亚海运体系下の大阪商船会社琉球航路……楊 蕾・祁 鑫
壬辰戦争時期の朝鮮軍糧問題に関する考察……王 煜 焜
1940年代南海における日本の構鋸経済活動に関する考察……馮 軍 南
清国獄務顧問としての小河滋次郎……孔 穎
宋元以降印論中の复古思想及其在日本の傳播—以《学古编》为例……康 佳 琦
莆田妈祖信俗动态研究—以2018年的最新普查为对象……梁 曦
不負先師渡海来：长崎圣堂与中日文化交流……张 哲
中井履軒の心性論—以《孟子逢原》为中心……王 鑫

研究ノート

満漢文献資料の内外の所蔵状況について—中国語学研究的立場から「石濱文庫」満洲語文献を中心に……内田慶市
青海省のクンプム寺院におけるチオルテンの研究……当 智
日本における大黒天の変容について……切 旦
長州藩士井上馨の対外思想の変遷に関する一考察……顔 龍 龍
明治30年代における台湾銀行の日本製紙幣について……何 娟 娟

2020年3月

東アジア文化交渉研究

第13号

関西大学大学院東アジア文化研究科

Journal of East Asian Cultural Interaction Studies

